



3 人をひきつける快適な県づくり



世界を魅了するしあわせ観光地域づくり

◆観光需要の喚起のための緊急対策を実施するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたプロモーションなどにより、世界を魅了するしあわせ観光地域づくりを推進

(新)観光需要を喚起するための緊急対策 1億円 ⇒観光部1

- ・台風第19号災害や暖冬による雪不足、海外からの観光客の減少に対応するため、地域DMOや市町村観光協会との連携等により、観光需要を喚起するための緊急対策を実施

(新)東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたプロモーション 4596万5千円 ⇒観光部2 ※詳細は13ページを参照

(新)HAKUBAVALLEY(ハクババレー)への支援 2000万円 ⇒観光部5

- ・「重点支援広域型DMO」に指定した(一社)HAKUBAVALLEY TOURISMが実施する、通年型山岳高原リゾートの魅力発信や、Wi-Fi、キャッシュレス決済、多言語案内標識などのインバウンド受入環境の整備を支援

世界から観光客を呼び込むインバウンド総合戦略の推進 1億1530万5千円(1億2733万4千円) ⇒観光部7、建設部13

- ・民間事業者等と連携し、訴求力の高い旅行商品づくりや、周遊型交通パス「NAGANO PASS」を充実

魅力あるまちづくりと移住・交流の推進

◆快適で賑わいのあるまちづくりに取り組むとともに、副業・兼業の人材マッチングの強化や、UIターン就業等の促進などにより、都市圏からの移住・交流を推進

公・民・学の連携による魅力あるまちづくり 2161万9千円(1275万4千円) ⇒建設部16

- ・「信州地域デザインセンター」(UDC信州)の体制強化などにより、多彩な視点から市町村のまちづくりを支援

三大都市圏からの移住の促進 7133万4千円(4606万円) ⇒産業労働部13・23

- ・プロフェッショナル人材戦略拠点に、副業・兼業に係るマネージャー2名を追加配置し、県内企業の人材マッチングを強化
- ・求人マッチングサイトを利用する移住希望者の利便性向上のため検索機能を充実し、県内中小企業等への就業による移住等を促進

心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興

◆誰もが生涯にわたって文化芸術に親しみ、楽しむことができる環境づくりを推進

文化芸術活動の推進 3億1467万2千円(2億4805万8千円) ⇒県民文化部6、健康福祉部26

- ・「北アルプス国際芸術祭」や「セイジ・オザワ松本フェスティバル」の開催支援、東京2020オリンピック・パラリンピックにおける長野県文化プログラム「信州・アート・リングス」を実施
- ・「信州・アート・リングス」の一環として、障がい者の芸術作品を展示する「ザワメキアート展」を開催し、障がい者の社会参加・相互理解を促進

信濃美術館の整備 72億1489万4千円(29億1936万円) ⇒県民文化部8

- ・令和3年4月の開館に向け、信州の魅力を発信する文化・観光の拠点となる美術館を整備

2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けたスポーツ振興

◆大会の開催を契機として、スポーツに親しむ環境づくりを推進

(新)「パラウェーブNAGANO」の推進 3937万2千円 ⇒健康福祉部27

- ・本県代表となる選手の発掘や競技用具の整備、指導者・競技団体・選手の育成を強化
- ・県内4地域での「ボッチャ競技大会」を通じ、障がい者スポーツに親しむ機運の醸成や障がい者スポーツの理解を促進

選手・指導者の育成強化の充実 2億2000万円(2億円) ⇒教育委員会14

- ・天皇杯・皇后杯の獲得と大会終了後の競技力の維持・定着を目指し、選手・指導者の育成強化支援を拡充

地域公共交通の維持・発展

◆生活を支える鉄道やバスなどの公共交通を維持・再構築し、自家用車に依存しない地域づくりを推進するとともに、信州まつもと空港の発展・国際化に向けた取組を強化

(新)持続可能な地域公共交通の構築 910万円 ⇒企画振興部4

- ・タクシーを交通手段の一つとして定着させるため運賃を定額化する新たな実証実験を行い、交通ネットワークの構築を促進

信州まつもと空港の発展・国際化 4億4903万円(4億3606万円) ⇒企画振興部6

(新)・入国審査用臨時施設の整備や新たな運営方式に関する調査・検討に着手

- ・国内線の拡充や国際チャーター便の誘致、国際乗継便の利用促進、空港施設の維持修繕等を実施

東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした海外への観光・物産PR

◆東京2020オリンピック・パラリンピックの大会関係者、メディア、旅行者が訪日する機会を捉え、県内観光地及び県産品の魅力を発信し、外国人旅行者等の誘客及びブランド力を強化

首都圏等での取組

- 「NAGANOウェルカムハウス(仮称)」、銀座NAGANO等首都圏でのPR 2512万6千円 ⇒観光部2
 - ・開催期間中、東京中心部の商業施設のレストランフロアを会場とした「NAGANOウェルカムハウス(仮称)」等において、市町村と連携し、長野県の食、物産、観光を一体的にPR
- 訪日海外メディアによる県内取材、東京都内のホテルコンシェルジュによる誘客の促進 250万円 ⇒観光部2
 - ・訪日海外メディアや東京都内のホテルコンシェルジュを県内に招へいし、長野県の魅力を体感してもらい、世界への情報発信、県内への誘客を促進
- 選手村への食材等の提供・ライセンス商品の販売促進 116万8千円 ⇒観光部2
 - ・選手村への県産食材等の提供や木曾漆器、飯田水引等のオリンピック・パラリンピック公式ライセンス商品の販売を促進
- 中部国際空港からの誘客 100万円 ⇒観光部2
 - ・愛知県及びその周辺自治体(3県、1市)等と連携し、東京近郊を避ける訪日外国人旅行者の誘客を促進

リゾートテレワークの推進

- リゾートテレワークの推進 967万1千円 ⇒観光部2
 - ・都内企業を対象にしたリゾートテレワーク体験ツアーを造成・販売し、開催期間中のテレワークを誘致
 - ・「全国ワーケーションExpo@信州」(8月開催予定)などにより、首都圏等からの新たな人の流れを創出

デジタルプロモーション

- 広域連携「TOKYO & AROUND TOKYO」による情報発信 100万円 ⇒観光部2
 - ・東京都及びその周辺県(10県)と連携し、特設ウェブサイト等による情報発信を実施
- 「Go NAGANO」によるインバウンドプロモーション 550万円 ⇒観光部2
 - ・県公式観光サイト「Go NAGANO」に特設ページを開設し、長野県の魅力を発信